令和３年度　１０月４日　　No. ５３９

教育目標：つよい子・考える子・助け合う子　　杉並区立大宮小学校

大宮黌

HP URL：http://www.suginami-school.ed.jp/oomiyashou/　　題字『大宮黌』（おおみやこう）　勝 海舟

※毎日ホームページ（大宮小日記）を更新しています。是非ご覧ください。

学力調査の結果報告

副校長　矢藤　健男

５月に実施した「杉並区特定の課題に対する調査」「全国学力・学習状況調査」の結果を御報告いたします。「杉並区特定の課題に対する調査」は、杉並区独自の学力調査で、杉並区全校に共通する課題を中心に、前学年の実現状況を測る「教科等に関する調査」と「意識・実態調査（学習・生活についてのアンケート）」から構成されています。小学校の調査対象学年は３～６年生です。調査教科は国語、算数、理科（３年を除く）です。基礎６割と活用４割程の問題数で構成され、概ね正答数で５つの学力段階に分け、正答数が多い方からＲ５⇒Ｒ１の順で評定しています。すでに３年生から６年生には児童を通して個人の結果票をお渡ししています。

意識・実態調査の質問項目は学年によって違いがありますが、１００項目に及びます。「学校の生活が楽しい」などの項目に「とてもあてはまる」「まああてはまる」「あまりあてはまらない」「まったくあてはまらない」などの４段階で答えます。（一部、学習時間や読書冊数を答える質問もあります。）大宮小では、これらの項目に肯定的に答える児童が多く（肯定率が高い）、杉並区の平均を上回る項目が多いことが毎年の特徴となっています。今年も３～６年生の全学年で肯定率が区平均を上回る項目が３３ありました。その中には次のようなものがありました。

「人の話は、最後まできちんと聞いている。」「授業中、ほかの人が発表しているとき、自分の考えや気持ちと比べながら聞いている。」「自分と違う意見や考え、気持ちも大切にできている。」「新しいことを学んで身に付けようとするとき、自分で計画を立てて学習を進めることができる。」「授業では、解決を目指す課題や学習計画を自分で考えて決め、必要な仲間を選んで学習を進めることが多い。」「授業中、ペアやグループで活動したり話し合ったりする時間が多くある。」「学校の授業で、自分の課題解決に必要な時に、自由にパソコンを使う。」「授業では、一人で学んだり、必要な時に誰かと協力して学んだりする自由がある。」

これらの児童の意識は大宮小が目指す学校像の方針に掲げる、「多様な学び」（様々な人・形態・方法・視点で学んでいく）、「主体的な学び」（自分なりの問いをたて、自分たちの方法で知を学び取る）、「協働的な学び」（多くの人と学びを共有する）、「個別最適な学び」（どんな学び方が合っているかを見極めながら学んでいく）を進めた成果と感じます。この成果は児童に日々向き合う教員の努力の結果であり、保護者や地域の皆様の協力の賜物です。次頁には 「教科等に関する調査」の各学年の結果概要・今後の指導方針と「全国学力・学習状況調査」の結果について掲載しています。これらの方針のもと、これからも児童の学力向上に取り組んでいきます。皆様の御理解と御協力を今後もよろしくお願いいたします。

生活目標：体をきたえよう

だんだんと涼しくなり、過ごしやすい季節になってきました。２０２０年東京オリンピック、パラリンピックでは、目標に向かって努力し続けてきたアスリートの白熱した姿に心熱く観戦した人も多かったのではないでしょうか。東京オリンピック・パラリンピックを通して、スポーツを身近に感じたことと思います。「食欲の秋・スポーツの秋・読書の秋」です。今月は運動発表会があります。日頃の運動の成果を発揮しましょう。運動に積極的に取り組む１０月にしましょう。